

委員会意見要望及び当局処理状況（3月定例会）

R 6. 5. 31

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	意見要望	担当課	処理状況
第23号 議案	令和6年度豊岡市一般会計予算	6. 2. 29	6. 3. 28	予算決算委員会	「公共施設の包括管理」について、複数の施設を一括して点検・管理することで同じ目線で見ることができ、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化が図れるものであり、推進すべきである。 また、施設の修繕業務に設計・施工監理を含められないか検討するなど、より一層の効率化を図りたい。	資産活用課	「公共施設の包括管理」については、これまで部署ごと、施設ごと、業務ごとに実施していた施設設備の保守点検、清掃などの維持管理業務や日常修繕業務を見直し、2024年度からは庁内で集約し、一括して発注・管理することで、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化を図ることとした。 修繕業務については、先進自治体の事例を参考に、随意契約1件当たり130万円以下の小修繕を対象としており、設計監理が必要な大規模修繕については対象外としている。今後も本業務を進めていきながら、より効率的な方法を模索していきたい。

				「自分ごと化会議」について、市民が地域課題を「自分ごと化」し、意見を出し合い議論して解決策を考えることにより、公共サービスの市民との共創をめざすものである。 その実施にあたっては、地域課題の解決策が市民の負担増になることを避けて、事業改善策又は新たな事業の提案につながるよう、運営手法等について十分配慮されたい。	DX・行財政改革推進課	限られた資本をうまく活用し、市民視点でより良いサービス、満足度の高いサービスを見出す、創り上げる観点から運営する。
				医療的ケア児（者）・重症心身障害児（者）に対応した施設整備について、施設整備事業に補助金が創設され、但馬初の施設整備に非常に大きな支援となることと期待する。医療的ケアを必要とする方々にとって長年の願いであり、当施設が本当に必要な方々のために機能しなければならない。 今後、補助金交付要綱が創設され、運営者の選定へと進んでいく	社会福祉課	医療的ケア児（者）・重症心身障害児（者）に対応した施設整備補助金については、交付要綱の中で「整備計画における市長の助言等の反映」や、「市による事業の調査及び事業者からの報告」などの条件を付し、4月26日から公募を開始した。 補助金交付後の運用面等の体制づくりについても、必要に応じて適切に関わっていき

				ことと想定される。運営者がある と仮定した上で、補助金を出して 完結ではなく、今後も運営者と ともに、障害の度合いに関わらず但 馬地域の医療的ケアを必要とする 全ての人にサービスの提供が行え る体制づくりに積極的に努められ るよう、強く要望する。 学校給食費の段階的改定につい て、毎年度価格決定する施策とし て、保護者への急激な負担を緩和 するため、市が一部を負担しなが ら適正な水準の給食費とされたい。 また、質や量、栄養バランスを 保ち、学校給食の安定供給に努め られたい。	教育総務課	いと考えている。 質や量、栄養バランスを保つ た給食の提供に必要な食材料 費を確保するため、2025年度以 降は、物価上昇に対応した適正 な水準の給食費を毎年度設定 し、学校給食の安定供給に努め る。 また、保護者の急激な負担増 を緩和するため、2024年度から 4年をかけて食材料費の一部 を市が負担しながら、段階的に 保護者負担額を引き上げてい く。
--	--	--	--	--	-------	--